

目標達成計画

作成日: 令和 6年 3月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	1階ロビー内にて事業所理念を掲げていなかった また、各ユニット内の朝礼時職員による理念の購読をしていなかった。	事業者理念を1階ロビー内に掲げる。職員による朝礼時理念の周知徹底	もう一度、理念に立ち返って事業者理念を毎日朝礼(申し送り時)職員で読み上げる。毎月の職員会議にも理念を理解し職員が日頃から共通認識を持ち続け介護ケアに生かしていく。	12ヶ月
2	48	利用者一人、ひとりの思いや意向を把握をし、利用者、ご家族、職員と『三者が家族』として共感、共有できる取り組みを今後さらに企画、実施していく必要がある。	季節ごとの行事やイベントにご家族をお誘いし参加していただく。	まだまだ参加人数が少なくご家族へ季節ごとの行事やイベントにお誘いし利用者のご家族と職員の『三者が家族』として共感、共有できるよう内容の充実に引き続き努めていく。	12ヶ月
3	49	外出の支援 数年来、初詣に参拝出来なかった。	年に1度は参拝にでかける。	3ユニットを日、人数を振り分け近くの神社へ参拝に出かける。	数回
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。